

◆ 第3期 農地利用最適化推進委員 ◆（任期：令和6年7月9日～令和9年6月30日）



梁川地区担当
菊池 和彦



梁川地区担当
八巻 博



梁川地区担当
遠藤 嘉男



梁川地区担当
小賀坂 伸夫



梁川地区担当
三浦 秀勝



梁川地区担当
鈴木 正美



保原地区担当
井上 林一



保原地区担当
佐瀬 之人



保原地区担当
目黒 直人



保原地区担当
後藤 喜美枝



保原地区担当
高橋 純一



保原地区担当
阿部 良夫



保原地区担当
野田 源吉



霊山地区担当
八島 市蔵



霊山地区担当
大橋 亮治



霊山地区担当
渡邊 みき子



月舘地区担当
高橋 敏明



月舘地区担当
齋藤 勇二

伊達市農業委員会だより

2024年第13号

編集・発行 伊達市農業委員会事務局
〒960-0692 福島県伊達市保原町舟橋180番地 ☎024-573-5623

伊達市 農業委員会だより

vol.
13



農業委員会では、農地利用の最適化を図るため、遊休農地の発生防止や解消のための活動を行い、農地保全に努めています。

主な内容

- 就任のごあいさつ 2
- 農業委員・農地利用最適化推進委員の紹介 3～4
- 農地パトロールの実施 4

編集後記

今年も7月以降高温が続いたが、大きな災害もなく伊達市農業の基幹品であるモモ・夏秋きゅうりは、全国トップクラスの生産高をあげ、米については生産費を上回る概算金支払われる予定である。

このような状況下、私たち農業委員会は、農業就農者人口が大幅に減るであろう10年先を見据えた上で、農業の持続発展に努め、農地の適正管理に努めていきたいと思っております。

（編集委員 吉田浩重）

◆編集委員

清野 直人（霊山）
大和田 俊一郎（梁川）
吉田 浩重（伊達）
齋藤 信夫（梁川）
佐藤 易廣（保原）
八島 市蔵（霊山）
寺島 武（月舘）

農地パトロールの実施

9月から10月にかけて、農地パトロールを行いました。農業委員会では、市内のすべての農地の利用状況を確認するため、毎年、荒廃の程度が判別しやすい時期に農業委員と農地利用最適化推進委員が各地域を巡回しています。遊休農地の実態を把握するとともに、違反転用の早期発見などを目的としています。

（農地所有者の方へのお願い）

雑草が繁殖している遊休農地は、病虫害の発生等により、周囲の農地ばかりか、市民生活への悪影響を及ぼす恐れがあります。耕作や草刈り等適切な管理にご協力をお願いします。



